



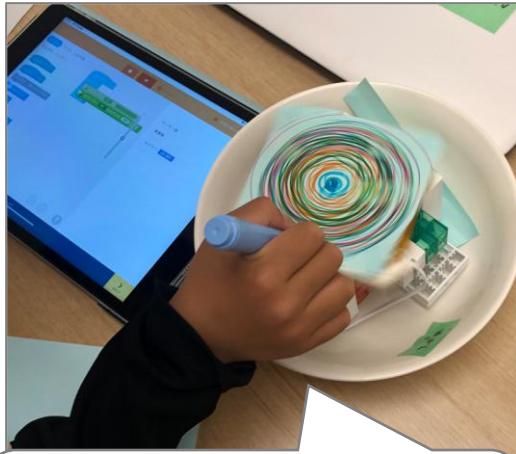
5月のナレッジだより

先月のテーマ

モーターを使ってキレイな「円」をかこう

プログラミングの一番の得意技は「繰り返し」です。電気が流れている限り、同じ処理を何度でも正確に繰り返すことができます。この特性を生かして、プログラミングはデザインにもとても向いているんですよ！特に幾何学模様では、ため息が出るほど美しい模様を描くことができます。今回は、モーターを使って美しい円を描くことに挑戦しました。

まずはブロックで円を描くためのぐるぐるマシン（ろくろのイメージ）づくり。



見本通りに組み立てるので、安定した円がかけるね！色使いに個性がでます。

ペンをずらしたり、上げ下げしたり、強く押し付けたり、いろいろトライ。特に中心点をずらして円を描くアイデアは、素晴らしいですね！！



第2弾は「ハンディぐるぐるマシン」。マシンを固定せず安定した円を描くことを目指します。めざすはオリンピックの旗！

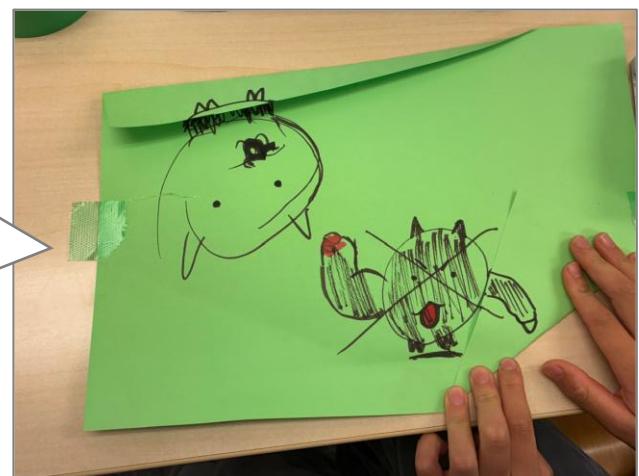
基本は、この形
うーん、安定しない・・・

ペンをしっかり固定

中心軸を、地面につけて安定させる！

これは美しい！がっつり
ホールドしてますね。

ぐるぐるマシンで円を書いたら、好きなキャラにアレンジしました。紙を折ってキャラの動きを変えるアイデア、とっても素敵だね！



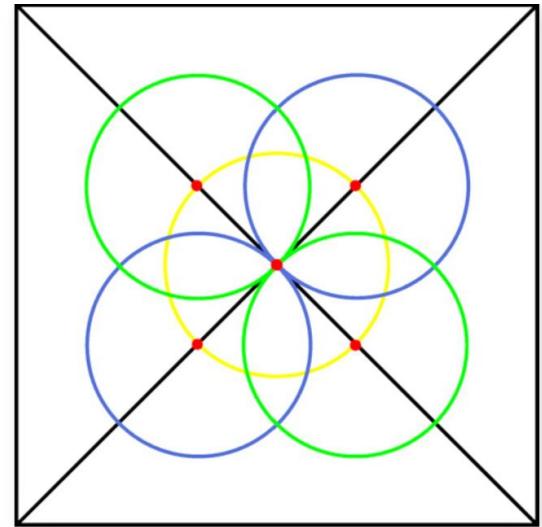
ぐるぐるハンディマシーンづくりで身につけてほしいこと

今回のカリキュラムの最終目標は、右の図にある五輪マークと円を組み合わせたデザイン画を完成させることです。

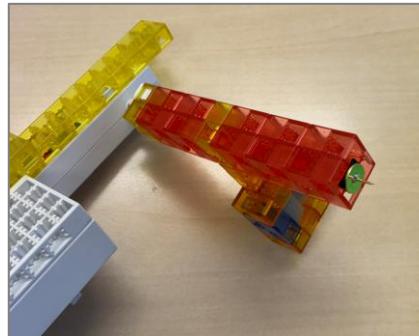
上級生ならデザイン画までたどり着けるだろうと思っていたのですが、五輪の形まで描けない子もいるほど、作品作りには苦戦していました。

定規やコンパスがあれば簡単に描けるのに、そういった道具がないと本当に大変です。子どもたちは、その道具を「自分で作ることの難しさ」を身をもって感じたのではないかと思います。

授業のはじめ、子どもたちは「こんなの楽勝〜！」と余裕の表情でしたが、いざ描き始めると、「あれ？ずれる！なんで!？」と大混乱。そこで、実際のコンパスを見せながら、「コンパスなら簡単に描けるよね〜」と話し、観察タイムに入りました。「なぜコンパスだとうまく描けるのか？」そんな問いを立てながら、子どもたちは、それぞれの作品作りに取り組んでいきました。



コンパスのように支柱に画びょうをつけて安定させたり・・・
いろんなアイデアがでました。



新コーナー「市川先生のつぶやき」

今回はプログラミングの話ではなく、いきなり「子育て」の話です (!?)。

市川先生はすでに子育てを終えていて、二人の息子は今では社会人。だからこそ、今だからこそ言える「子育てのあれこれ」があります。

子どもが小さかったころ、あれほど悩んでいたことも、今思えば「大したことなかった」と感じる人が多いんです。その代表が、きっとこれから迎えるであろう「反抗期」ではないでしょうか。

ズバリ、「反抗期」は当然起こるものです。そして、「必ずもとに戻る！」と信じるのが何より大切です。ただし、それは「愛情をもって育ててきたかどうか」にかかっています。「私は愛情を込めて子育てしてきた」と自信を持って言えるなら、大丈夫。お子さんは100%、しっかりした素敵な大人に育ちます！

少し極端に聞こえるかもしれませんが、振り返ってみると、最終的には本当にそれに尽きると感じています

ナレッジタイピング新機能リリース

タイピング学習で使っているナレッジタイピングにメダル表示機能がつけました。

そして、これがスゴイパワーを発揮しています。

全コースメダルで埋めたい、と真剣に70点以上を目指す生徒が続出です！

【重要】授業参観のご案内

6月25日（水）～28日（土）の各授業の後半30分が参観です（前半60分は授業をしています）。

今月のテーマ

✓ **AR（拡張現実）でエアー太鼓や動物を出現させて、楽しいゲームをつくろう**

No.	コース名	最高点
1	中段（ちゅうだん）	78 🏆
2	上段（じょうだん）	67
3	下段（げだん）	71 🏆
4	【ローマ字】あ行～か行	100 💎
5	【ローマ字】さ行～た行	80 🏆
6	【ローマ字】な行～は行	100 💎
7	【ローマ字】ま行～や行	79 🏆
8	【ローマ字】ら行～ん	81 🏆
9	【ローマ字】が行～ざ行	98 🏆